

## 製品特性

		タイプHD	タイプB	タイプA	タイプSB	タイプSB	タイプF	タイプC	タイプD		
色		黒	黒・赤・緑・グレー	黒・黄・緑	黒	茶・黄	クリア	グレー・黒	白		
表面砥粒		鉱物粒子	鉱物粒子	鉱物粒子	鉱物粒子	鉱物粒子	鉱物粒子	樹脂エンボス加工	樹脂エンボス加工		
基材		プラスチック	プラスチック	アルミホイル	プラスチック	プラスチック	プラスチック	プラスチック	プラスチック		
粘着剤		ゴム系	アクリル系	ゴム系	ゴム系	ゴム系	アクリル系	ゴム系	ゴム系		
重量 g/m <sup>2</sup>		1500	800	940	800	670	500	820	710		
厚み mm		1.5	0.8	0.8	0.8	0.8	0.6	1.2	0.7		
引っ張り強度 N/25mm		タテ方向	280	280	300	280	100	300	280		
引っ張り強度 N/cm		タテ方向	110	110	120	110	40	120	110		
粘着材 90度剥離強度 N/25mm		ステンレス面	29	30	36	30	37	19	31		
剪断接着力 N/cm <sup>2</sup>		ステンレス面	100	70	70	70	70	90	40		
動摩擦係数 <sup>※1</sup>		ゴム	乾燥	1.2	1.4	1.3	1.4	1.3	1.5	1.4	
			水	1.0	1.2	0.9	1.2	1.1	1.3	1.4	1.5
			油	0.7	1.0	0.9	1.0	0.9	1.3	0.2	0.4
		皮革	乾燥	1.0	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	0.8	0.6
			水	1.0	1.2	1.2	1.2	1.3	1.2	1.1	0.9
すべり抵抗係数 CSR <sup>※2</sup>		乾燥	1.1	1.2	1.2	1.2	1.2	1.1	0.8		
		水+ダスト	1.0	0.8	1.0	0.8	0.9	0.7	—		
施工温度 <sup>※3</sup>		10°C以上 (目安60°C以下)									
実用温度 <sup>※4</sup>		-40°C～60°C									

※上記データは代表及び測定値であり、保証値ではありません。

※3M™ セーフティ・ウォーク™ すべり止めテープの接着力は圧着後すぐに発現しますが、接着力は圧着後時間経過とともに増加する傾向を示し概ね3日で安定した接着力となります。

※1 動摩擦係数は、水平な製品面に置かれた物を一定の速さで動かした時に生じる抵抗力です。すべり難さを表します。

※2 CSR<sup>※</sup> は携帯型すべり試験機 (ONO-PPSM) を使用した JIS A1509 相当の試験条件で当社が測定した試験結果です。高い数値ほど滑りにくいことを示し、0.4 以上で足元が滑りにくい事を表すとの報告があります。

※3 3M 所定の試験条件で環境条件 5°C で貼り付け可能性を確認した結果です。(施工温度 = 貼り付け面・粘着剤温度) しかし、施行面の材質や表面状態によっては施工が困難な場合もありますので事前に確認をお願いします。

※4 実用温度域の上限は、粘着剤の軟化を考慮した場合の使用温度の目安となります。すべり止めテープ本体の耐熱温度ではありません。なお、上限温度以上でも短時間ならば使用できる場合があります。粘着剤を温めると軟化して、粘着強度は一時的に低下しますが、温度が下がると元の粘着強度に戻ります。また、低温環境では表面樹脂、粘着剤は硬くなり衝撃等で割れ等を生じ易くなります。確認のうえご使用をお願いします。

## 耐薬品特性

	タイプHD	タイプB	タイプA	タイプSB	タイプF	タイプC	タイプD
水 (熱水)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
塩水 (4%)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
塩素水	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
塩酸 (1%)	○	○	×	○	○	○	○
苛性ソーダ (1%)	×	×	×	×	×	○	○
工業用洗剤	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
逆性石けん (塩化ベンザルコニウム液) (0.2%)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
中性洗剤	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
アルコール	○	○	○	○	○	○	○
モーターオイル	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
植物油	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
ガソリン	×	×	×	×	×	×	×
軽油	×	×	×	×	×	×	×
MEK	×	×	×	×	×	×	×
シンナー	×	×	×	×	×	×	×

◎：使用可能 ○：短時間での使用可能 ×：使用不可

※この試験は弊社での試験条件下でのテスト結果によるもので、全ての使用可能性を示すものではありません。

※施工面の材質や表面状態によっては、上記とは違った結果になる可能性もあります。事前にテストを行うことをおすすめします。

※加工にあたっては、当社が指定する施工方法を守り、貼り付け後も隙間などから水・油・薬液などが侵入しないように正しく施工してください。

## 施工用アクセサリ

### 3M™ プライマー N-200



特長：鏡面向き耐水性高い  
色：褐色透明  
容量：1L (缶)  
入れ目 (ケース)：6缶  
処理面積：20m<sup>2</sup>/L

※経時で着色する場合がありますので、3M™ セーフティ・ウォーク™ すべり止めテープ タイプF (クリア) の施工にはおすすしません。

### 3M™ 速乾性クロロプレン系 接着剤 EC-1368NT



特長：凹凸面向き耐水性高い  
色：黄色  
容量：1L (缶)  
入れ目 (ケース)：6缶  
処理面積：凹凸面 3～5m<sup>2</sup>/L  
平面 8～15m<sup>2</sup>/L

※色が黄色のため、3M™ セーフティ・ウォーク™ すべり止めテープ タイプF (クリア) の施工にはおすすしません。

## 取り扱い上の注意

### 安全上の注意

注意 ⚠ 下記の項目を順守しない場合、身体に危害が加わる恐れがあります。

- 作業の際は手袋などの適切な防護具を着用すること。
- 作業の際は、転倒等の事故のないよう安全に留意すること。
- すべり止めテープを切断・施工する際は、手を切ったり、たいたりする恐れがあるので、十分に注意して作業を行うこと。
- 施工手順を守り、正しく施工すること。
- すべり止めテープを施工後、十分に下地と貼りついているか確認すること、また確認するまではすべり止めテープ上を通行しないこと。
- すべり止めテープの表面にごみ、水や油などが溜まらないように掃除すること。
- すべり止めテープのめくれや剥がれ、表面砥粒の摩滅等見られる場合は、速やかに貼り替え補修を行うこと。
- 3M™ プライマー N-200、3M™ 速乾性クロロプレン系接着剤 EC-1368NT を使用する際は、事前にパッケージに記された使用方法、注意事項をよく読むこと。
- 3M™ セーフティ・ウォーク™ すべり止めテープ 施工マニュアルに記載のプライマー使用方法を良く読むこと (一部、プライマー製品のパッケージとは使用方法が異なります)。使用上の注意事項は製品パッケージに従うこと。

### 保管方法

- 3M™ セーフティ・ウォーク™ すべり止めテープ製品を保管する際は、直射日光を避け室温で保管すること。
- 幼児の手の届かない場所に保管すること。

### 廃棄方法

- 3M™ セーフティ・ウォーク™ すべり止めテープ製品を破棄する際には、各自治体の条例に従い不燃物として処理すること。

詳細な施工方法については「施工マニュアル」を別途資料請求ください。

3M、セーフティ・ウォークは、3M社の商標です。



スリーエム ジャパン株式会社  
コマーシャルケア事業部

<http://www.mmm.co.jp/ccd/>

Please Recycle. Printed in Japan.  
© 3M 2016. All Rights Reserved.

MAT-134-F(0716)BS

施工方法は携帯でも確認できます。

<http://www.mmm.co.jp/ccd/m>

一部機種ではご利用いただけません場合があります。



## カスタマーコールセンター

製品のお問い合わせはナビダイヤルで

**0570-012-388**

8:45～17:15 / 月～金 (土日祝年末年始は除く)  
全国どこからでも市内料金でご利用いただけます

**3M** Science.  
Applied to Life.™

# 3M™ セーフティ・ウォーク™ すべり止めテープ 総合カタログ

## Apply Safety Tape

セーフティ・ウォーク™ すべり止めテープは

裏紙を剥がして貼るだけの簡単な作業で、すべりの事故防止に

効果的なテープです。

水や油がかかってもその効果は変わりません。

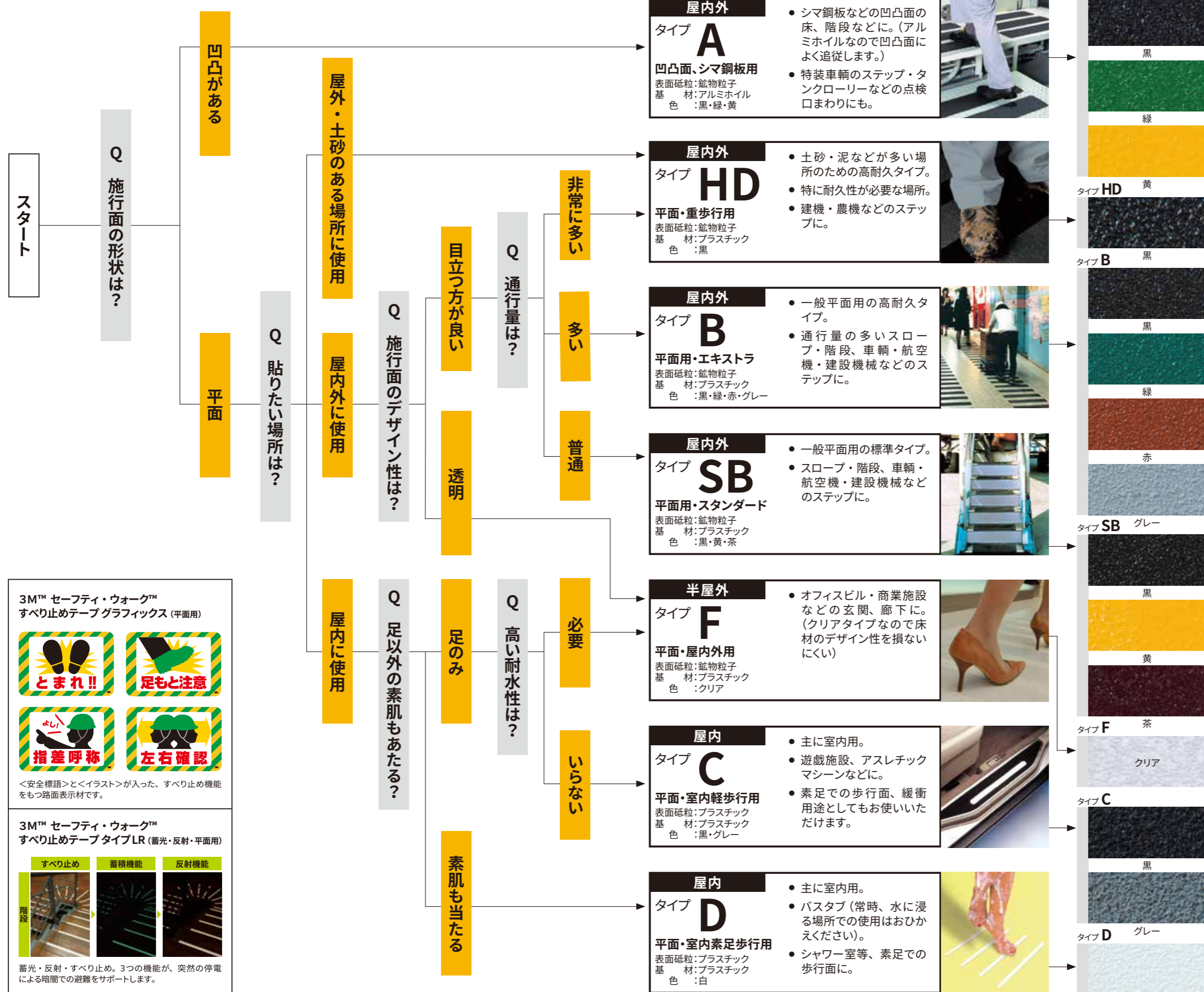
職場での転倒事故をなくし、

快適な職場環境づくりにお役立てください。



# 3M™ セーフティ・ウォーク™ すべり止めテープ

選定チャート 用途によるすべり止めテープの最適タイプをお選びください。



## 製品対応表

	タイプ	タイプ HD	タイプ B	タイプ A	タイプ SB	タイプ F	タイプ C	タイプ D
		黒	黒・赤・緑・グレー	黒・緑・黄	黒・黄・茶	クリア	黒・グレー	白
ロール	20mm×5m	—	—	—	—	—	—	○
	25mm×3m	—	—	—	○	—	—	—
	50mm×5m	○	—	—	○	○	○	—
	100mm×5m	○	—	—	○	○	○	—
	19mm×18m	—	○	○	—	—	—	○
	25mm×18m	—	○	○	○	○	—	○
	50mm×18m	○	○	○	○	○	○	○
	100mm×18m	○	○	○	○	○	○	○
	150mm×18m	—	○	○	○	—	—	○
	305mm×18m	—	○	○	○	—	—	○
455mm×18m	—	○	○	○	—	—	○	
610mm×18m	—	○	○	○	—	—	○	
915mm×18m	—	○	○	—	—	—	○	
シート	63mm×63mm	—	○	○	○	—	—	—
	19mm×431mm	—	—	—	—	—	—	○
	140mm×140mm	—	○	○	○	—	—	—
	100mm×610mm	—	○	—	—	—	—	—
	150mm×610mm	—	○	○	○	—	—	○
	S35mm×35mm	—	—	—	—	○	—	—
	M70mm×70mm	—	—	—	—	○	—	—

注：ロールには2ヶ所以内の接合部分が入ることがあります。(その場合は1ヶ所につき350mmが追加されます。)

注：5mロールのカラーは、タイプA(黒・黄・緑)、タイプSB(黒・黄)、タイプC(グレー)タイプD(白)のみです。

●製品の種類、色、サイズによっては受注製品となりますので、納期のご確認をお願いいたします。

●上記以外の特種サイズに関しましても、製造を承っております。詳しくは当社までお問い合わせください。

## 一般的な施工方法

- 施工表面を完全に清潔にして乾燥させます。汚れや油が付着している場合は、洗剤または溶剤とブラシなどを併用して完全に洗浄してください。洗浄後は洗剤を取り除き、乾燥させて下さい。  
※施工温度が10℃以上の時に実施してください。
- 貼り付ける大きさ、位置を決めてマーカー、マスキングテープなどで印を付けます。水回りでの使用時や、付きにくい下地面での施工には、貼り付け前にプライマーを塗ってください。
- すべり止めテープのライナー紙を剥がし、ゴムローラーで貼り付けます。いっぺんに全面を貼ると、糊面に気泡が残り、剥がれ、シワなどの原因になりますので、一端を貼り付け後、ゴムローラーで一方に圧着し、空気を追い出す様に貼り付けてください。
- 強く接着させるには施工面と接着剤が十分に密着することが必要です。体重を掛けてゴムローラーで圧着してください。シマ鋼板の場合、ゴムハンマーで同様に空気を追い出しながら上からたたいて凹凸面になじませます。(タイプA)  
※壁の立ち上がり近くに施工する場合、圧着が出来る様に、壁より離して施工してください。(目安1cm以上)

## 耐久性(貼り替え時期)の目安

通行量	種類	目安	参考使用条件
多い	タイプ HD	約3年	通路・階段・ステップ 一般歩行量 1,000~3,000人/日を想定
	タイプ B	約2~3年	通路・階段・ステップ 一般歩行量 1,000~3,000人/日を想定
	タイプ A	約1~2年	通路・階段・ステップ 一般歩行量 1,000~3,000人/日を想定
	タイプ SB	約1~2年	通路・階段・ステップ 一般歩行量 1,000~3,000人/日を想定
	タイプ F	約1~2年	通路・階段・ステップ 一般歩行量 1,000~3,000人/日を想定
	タイプ C	約1年程度(屋内)	ステップ 軽歩行量 200~300人/日を想定
少ない	タイプ D	約1年程度(屋内)	シャワールーム 数回/日を想定

※上記は一般使用条件における耐久性の目安です。施工面の状態、通行量その他の条件により大きな差が出る場合があります。施工面の経過期間にかかわらず、表面砥粒がすり減ってきたり、端部にめくれが発生したら、貼り替えてください。

※タイプC、Dは主に室内用であり、日光に曝される場所で使用した場合は、貼り替えの期間が短くなります。

**3M™ セーフティ・ウォーク™ すべり止めテープグラフィックス (平面用)**

**とまれ!!** **足もと注意**

**指差呼称** **左右確認**

<安全標語>と<イラスト>が入った、すべり止め機能をもつ路面表示材です。

**3M™ セーフティ・ウォーク™ すべり止めテープタイプLR (蓄光・反射・平面用)**

**すべり止め** **蓄積機能** **反射機能**

蓄光・反射・すべり止め。3つの機能が、突然の停電による暗闇での避難をサポートします。